

3月定例会 議案審査 総務環境委員会

旧笠山荘に係る和解及び損害賠償の額の決定について

問 なぜ、建築基準に適合しない部分等がある物件を売却したのか。

答 売却した旧笠山荘は、過去から長年にわたって営業を続けていたため、瑕疵がある建物ではないだろうという思い込みからしっかりと確認することを怠っていた。

問 なぜ、ここまで長期にわたる交渉となったのか。これまでに折り合える機会がなかったのか。

答 基本的には相手方の思いを尊重する中で、解決に向けていくつかの選択肢を提案してきたが、市の間違いの部分で相手方が不信感を持たれていたことなどもあり、結果として時間を要してしまった。

※関連記事は11ページをご覧ください。

市の債権管理の一層の適正化を図るため、債権管理条例を制定

問 より効率的で効果的な債権回収業務を行うための具体的な取り組みは。

答 条例に基づく規則やマニュアルの作成、担当課の研修の実施などにより、全庁統一した考えで債権回収に取り組む。



消防団の処遇を改善するため、報酬等の支給額等の条例を一部改正

問 出動報酬の8,000円以内という金額は、国が示す額に準じているのか。

答 令和3年4月13日付の総務省通知により具体的に消防団員の出動報酬等の基準として8,000円以内が示された。



3月定例会 議案審査 福祉文教委員会

清見中学校屋内運動場長寿命化改修工事建築請負契約の変更

問 工事内容について、鉄筋コンクリートの劣化補修や、外壁のひび割れの劣化補修の他に、どのようなものがあったのか。

答 その他の工事として、倉庫の床下の地盤が想定よりも下がっていたことによる嵩上げ工事や、換気口周りのモルタル剥離の修繕等があった。



1月20日 清見中学校屋内運動場長寿命化改修工事の視察

国民健康保険条例の一部改正

問 条例改正の背景は。

答 保険料の賦課限度額の見直しについては、保険料負担の公平性の確保や、中低所得層の負担軽減を図る観点から見直しを行うものである。

未就学児の被保険者均等割額の減額については、子育て世帯の経済的負担を軽減する観点から、未就学児に係る被保険者均等割額を減額し、その差額相当額を公費で支援するという制度が創設されたものである。

